

## 市有施設における感染防止対策（チェックリスト）

項目		チェック内容	施設の具体的対応
現状のリスク評価	接触感染のリスク評価	<input checked="" type="checkbox"/> 他者と共有する物品やドアノブなど手が触れる場所と頻度を特定 <input checked="" type="checkbox"/> 高頻度接触部位（テーブル、椅子の背もたれ、ドアノブ、電気のスイッチ、電話、キーボード、タブレット、タッチパネル、蛇口、手すり、エレベーターのボタンなど）には特に注意	<input type="checkbox"/> 接触の多い共用遊具の撤去。 <input type="checkbox"/> 教材の移動の制限。 <input type="checkbox"/> 接触部分の朝夕の消毒。
	飛沫感染のリスク評価	<input checked="" type="checkbox"/> 換気の状態を考慮しつつ、人と人との距離がどの程度維持できるか、施設内で大声などを出す場がどこにあるかなどを評価	<input type="checkbox"/> 活動中ドアを開けて密閉を避ける。 <input type="checkbox"/> 大きな声を出さないよう配慮しながら進行する。
基本的な留意点		<input checked="" type="checkbox"/> 人との接触を避け、対人距離を確保（できるだけ2mを目安。床に立ち位置を明示するなど密にならない工夫） <input checked="" type="checkbox"/> 感染防止のための入館者の整理（密にならないように対応。発熱又はその他の感冒様症状を呈している者の入館制限を含む） <input checked="" type="checkbox"/> 入口及び施設内の手指の消毒設備の設置 <input checked="" type="checkbox"/> マスクの着用（職員及び入館者に対する周知） <input checked="" type="checkbox"/> 施設の換気（窓開け、換気扇、扇風機等） <input checked="" type="checkbox"/> 施設の消毒 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者の事前の健康チェック実施（入館時の検温等） <input checked="" type="checkbox"/> 施設内での集団での懇談や飲食は控えさせる。	<input type="checkbox"/> 距離が保てる人数に制限する。 <input type="checkbox"/> 入館時に体温チェックを行う。 <input type="checkbox"/> 個別指導時には扉を開けたまま実施し、1時間ごと窓を開け換気をする。 <input type="checkbox"/> グループ活動時、間隔を確保するため1人1テーブルで実施する。 <input type="checkbox"/> 職員、利用児とも活動時にはマスクを着用する。 <input type="checkbox"/> 漂白剤を希薄したもので床、手すり等の消毒を行う。 <input type="checkbox"/> 入口及び施設内の手指の消毒設備を設置する。 <input type="checkbox"/> 全体での休憩時間は設けず、活動終了後は速やかに帰宅するよう促す。施設内において集団で飲食する機会は設けない。
入館制限		<input checked="" type="checkbox"/> 入館制限を行う場合には、待機や行列の場所を確保（床に待ち位置を明示するなど、間隔を空けて密にならない工夫。館外の場合には、熱中症対策など特段の配慮） <input checked="" type="checkbox"/> 施設の面積・構造等に応じた、具体的な入館制限の基準の設定 <input checked="" type="checkbox"/> 入館制限について市民の理解が得られるよう丁寧な説明（ホームページ等での周知、当日の呼び掛けなど） <input checked="" type="checkbox"/> 事前予約制の導入など、入館者の分散化による入館制限の回避	<input type="checkbox"/> グループが6組以上になる場合、2つに分けて上限人数を1グループ6組までに限定する。 <input type="checkbox"/> あらかじめ、おたよりやホームページで活動の変更を周知する。
(症状のある人の入館制限)		<input checked="" type="checkbox"/> 発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は入館しないよう呼び掛け。業者等は、決まった場所でやり取りを行い、入館が必要な場合は、発熱者を体温計などで特定し入館を制限する。また、利用者には、利用日の朝、検温して来るよう求める。 <input checked="" type="checkbox"/> 万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱に十分注意しながら、入館者等の名簿を適正に管理	<input type="checkbox"/> あらかじめ、おたよりやホームページで来館時の注意事項(自宅での検温、体調チェックを含む)を知らせる。 <input type="checkbox"/> 業者、利用者共に来館した場合、体温チェックをして熱がある場合、利用を控えてもらう。 <input type="checkbox"/> 利用する場合受付簿に入館・退館時間、体温を記入する。
共用物品・設備の消毒等		<input checked="" type="checkbox"/> 他人と共用する物品や手が頻回に触れる箇所を工夫して最低限にする。 <input checked="" type="checkbox"/> 複数の人の手が触れる場所を適宜消毒。特に、手や口が触れるものは、適切に洗浄消毒するなど特段の対応を実施	<input type="checkbox"/> 消毒場所のチェックリストの作成 <input type="checkbox"/> 共有する遊具(ボールプール、ミニカーなど)は一時的に撤去する。 <input type="checkbox"/> 部屋の教材を固定し、使用した後は消毒を徹底する。 <input type="checkbox"/> 口に入るような玩具は、使用ごと洗浄する。
トイレ		<input checked="" type="checkbox"/> 便器内は、通常の清掃 <input checked="" type="checkbox"/> 不特定多数が接触する場所は、清拭消毒を実施 <input checked="" type="checkbox"/> ペーパータオルを設置するか、個人でタオルを準備	<input type="checkbox"/> 清掃は毎日行い、手すり、便座等は活動終了ごと消毒する。 <input type="checkbox"/> 共通のタオルをなくし、個人のタオルで対応する。
ゴミの廃棄		<input checked="" type="checkbox"/> 鼻水、唾液などが付いたごみは、ビニール袋に入れて密閉して縛る。 <input checked="" type="checkbox"/> ゴミを回収する人は、マスクや手袋を着用 <input checked="" type="checkbox"/> マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手洗い	<input type="checkbox"/> ゴミ箱にはビニールをかぶせ、そのまま廃棄できるようにする。 <input type="checkbox"/> ごみの撤去の際、マスク、手袋を着用する。 <input type="checkbox"/> ごみ処理後は必ず手洗いを行う。

清掃・消毒	<input checked="" type="checkbox"/> 市販の界面活性剤含有の洗浄剤や漂白剤を用いて清掃 <input checked="" type="checkbox"/> 通常の清掃後に、不特定多数が触れる環境表面を、始業前、指導終了後に清拭消毒 <input checked="" type="checkbox"/> 手が触れることがない床や壁は、通常の清掃	○始業前、指導終了後に掃除機で掃除をした後、漂白剤を希薄したもので床、手すり等の消毒を行う。
個々の職員の対応	<input checked="" type="checkbox"/> ユニフォームや衣服はこまめに洗濯 <input checked="" type="checkbox"/> 手洗いや手指消毒の徹底 <input checked="" type="checkbox"/> マスク着用を励行	○指導時、過度の接触があった場合は着替えるよう徹底する。 ○業務中のマスク着用義務。 ○業務終了ごとに手洗いの励行。
プレイルーム等	<input checked="" type="checkbox"/> ルーム内の換気を十分行うこと。（窓の開放、換気扇等の設置等） <input checked="" type="checkbox"/> 部屋が密集しないよう利用人数の制限 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者同士の間隔をなるべくあけること。 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者による運動器具の接触部位の消毒 <input checked="" type="checkbox"/> 施設管理者による室内の定期的な消毒	○出入口、窓は開放しておく。 ○1グループの利用上限数を6組とする。 ○マットやテーブルは1組1つずつとし、接触しない間隔を確保する。 ○利用者が使用する器具等は活動前後に消毒を行う。また、室内は始業前、活動終了後に消毒を行う。